

品評会受賞者を表彰 ～県いちご連総会を開催～

神奈川県いちご組合連合会（事務局：JA全農かながわ）は、5月21日に、県農業技術センター（平塚市）で通常総会を開催し、26年度事業報告および収支決算の報告、27年度事業計画および収支予算について会員の承認を得た。26年度は、夏の高温、10月の2度の台風や大雨、春の曇天など厳しい気象条件や、原油価格の高騰による燃料コスト増など、過酷な生産環境となった。一方で「神奈川いちご」は消費者から高い評価を得ており、今年度も引き続き、生産技術の向上と生産管理の徹底につとめ、消費地に近い特性を生かしながら、関係機関や市場と一丸となって新鮮で美味しい神奈川いちごの安定供給を目指す事を確認した。

県農業技術センター北所長が26年度いちご品評会について審査報告を行い、続いて「立毛の部 特選9点」「果実の部 特選19点」の特別賞受賞者への褒章授与式が行われた。特選受賞者は、一覧表のとおり。



立毛の部で農林水産大臣賞を受賞した澤地正典氏



果実の部で県知事賞を受賞した内海正朗氏